#### 3.6 機械·器具

機械・器具は、「機械・器具一覧画面」で設定することができます。 まずは、機械・器具一覧画面の表示方法を説明します。

ホーム画面の「機械・器具」を選択します。



※ホーム画面以外からは、右図のようにメニューの「マスタ」を選択します。メニューの横に「ほ場」「種苗」「資材」「施設」「機械・器具」「グループ管理」の項目が表示されるので、「機械・器具」を選択します。



下図のように、機械・器具一覧画面が表示されます。



下図は、機械・器具を追加、編集する際の入力例です。

\*印が付いた項目が必須項目です。



- ※作業内容については、20 ページを参照してください。
- ※保管場所には、施設一覧で登録した施設を 選択することができます。

#### 4. 育苗管理記録の作成

あらかじめ「設定」「ほ場」「種苗」「資材」「施設」「機械・器具」の項目を設定した後、 育苗管理記録を作成します。

(1) 育苗管理記録を作成するために、まず作物管理画面を表示します。 ホーム画面の「作物管理」を選択します。



※ホーム画面以外からは、右図のようにメニューの「作物管理」を選択します。



#### (2) 育苗作物を追加します。

「新規」ボタンを押して、編集画面を表示させます。

育苗管理記録を作成する場合、必ず「生産 or 育苗作物」の項目で下図のように 「育苗作物」を選択して下さい。

* 生産or育苗作物:	生産作物	•
* 栽培場所:	牛産作物	$\Box$
	育苗作物	

下図は、育苗作物を追加、編集する際の入力例です。

育苗作物の場合、「記録開始日」「生産 or 育苗作物」「栽培場所」「作物」「使用種子・苗」「緩衝地帯」が必須項目となっています。



※「生産 or 育苗作物」では、必ず「育苗作物」を選択してください。

「作物」、「品種」、「使用種子・苗」のドロップダウンには、種苗一覧で登録した作物情報が表示されます。

下図は、作物のドロップダウンで「タマネギ」を選択した場合です 品種のドロップダウンの選択肢には、種苗一覧で登録した「ネオアース」、「ターボ」、「ソ ニック」が表示されています。

ここでは、作物は「タマネギ」、品種は「ターボ」を選択します。



「作物」と「品種」を選択すると、下図のようになります。

「使用種子・苗」のドロップダウンには、種苗一覧でタマネギのターボに設定した内容が 表示されます。



※上図のまま「OK」ボタンを押して編集画面を閉じると、下図のように何も表示されません。



画面上部の「生産 or 育苗作物」「栽培場所」「作物」のドロップダウンは検索条件となっています。

ここでは「生産 or 育苗作物」で「育苗作物」を選択し、栽培場所のドロップダウンを押します。



栽培場所のドロップダウンの選択肢には、下図のようにあらかじめ設定したほ場と施設が表示されます。

ここでは、「A-1: ほ場1 (ほ場)」を選択します。



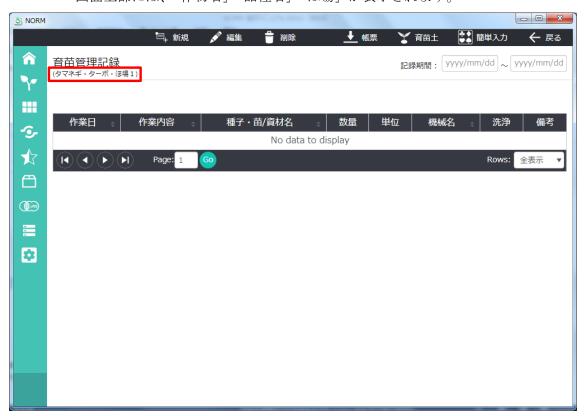
下図のように、作成した記録(行)が表示されます。



(3) 育苗管理記録を作成する記録(行)の「育苗記録」ボタンを押します。



(4) 下図のように、育苗管理記録画面が表示されます。 画面上部には、「作物名」「品種名」「ほ場」が表示されます。



(5) 育苗管理記録を作成します。

「新規」ボタンを押して、編集画面を表示させます。

育苗管理記録の場合、「資材区分」「資材名」が必須項目となっています



※数量は、少数第2位まで入力できます。

※種苗、資材、機械の登録については、116 ページを参照してください。

また、「作業内容」のドロップダウンを選択すると、各作業内容に応じた「種子・苗/資材名」、「機械名」が選択肢として表示されます。

ここでは、「作業内容」で「施肥」を選択します。



下図のように、「種子・苗/資材名」には資材一覧の「作業内容」で「施肥」を入力した資材が表示されます。(種苗一覧で「作業内容」を選択した作物も表示されます。)



「種子・苗/資材名」で別表1、2の資材を選択すると、希釈率の入力欄と数量の入力欄の横に単位が表示されます。

※この単位は、資材一覧で各資材に設定することができます。

※この単位は、種苗一覧で作業内容を選択した各種苗に設定することができます。





同様に、「機械名」には機械・器具一覧の「作業内容」で「施肥」を入力した機械が表示 されます



下図が複数の記録が登録された状態です。



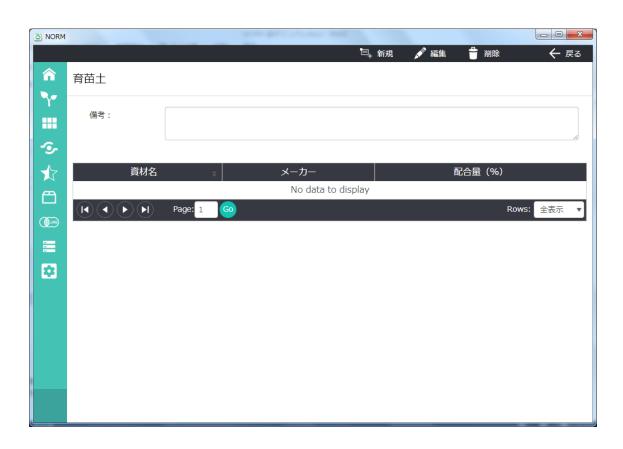
記録期間に日付を入力することで表示する範囲を絞り込むことができます。



(6) 育苗土を記録します。「育苗土」ボタンを押します。



下図のように、育苗土画面が表示されます。 育苗土画面では、使用した資材と備考を記録することができます。 ここで入力した内容は、育苗管理記録の帳票に表示されます。



備考は、下図のように入力欄を押して、入力することができます。 ※備考の入力を完了するためには、入力欄の外側を押します。

備考: 魚かす7-6, ぼかハッスル

下図は、育苗土を追加、編集する際の入力例です。

育苗土の場合、「資材名」が必須項目となっています。

「資材名」の選択肢には、資材一覧に設定した資材名が表示されます。



## 5. 生産管理記録の作成

(1) 生産管理記録を作成するために、まず作物管理画面を表示します。 ホーム画面の「作物管理」を選択します。



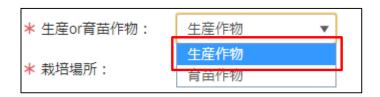
※ホーム画面以外からは、右図のようにメニューの 「作物管理」を選択します。



## (2) 生産作物を追加します。

「新規」ボタンを押して、編集画面を表示させます。

生産管理記録を作成する場合、必ず「生産 or 育苗作物」の項目で下図のように「生産作物」を選択して下さい。



下図は、生産作物を追加、編集する際の入力例です。

\*印が付いた項目が必須項目です。



※「栽培面積 (a)」は、少数第1位まで入力できます。

「作物」、「品種」、「使用種子・苗」のドロップダウンには、種苗一覧で登録した作物情報が表示されます。

「栽培面積 (a)」には、「栽培場所」で選択したほ場の面積が表示されます。

下図は、作物のドロップダウンで「ジャガイモ」を選択した場合です

品種のドロップダウンの選択肢には、種苗一覧で登録した「キタアカリ」が表示されています。

ここでは、作物は「ジャガイモ」、品種は「キタアカリ」を選択します。



「作物」と「品種」を選択すると、下図のようになります。

「使用種子・苗」のドロップダウンには、種苗一覧でジャガイモのキタアカリに設定した 内容と、育苗管理記録で記録した内容が「育苗(記録開始日)」とが表示されます。

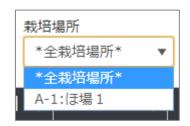


画面上部の「生産 or 育苗作物」「栽培場所」「作物」のドロップダウンが検索条件となっています。

生産作物の場合、「生産 or 育苗作物」で「生産作物」を選択し、栽培場所のドロップダウンを押します。



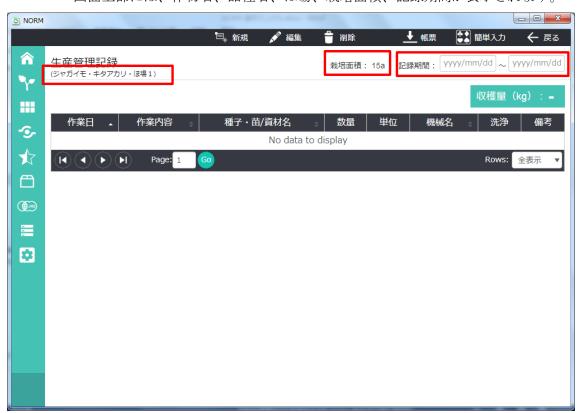
栽培場所のドロップダウンの選択肢には、下図のようにあらかじめ設定したほ場 (「ほ場番号:ほ場名」) が表示されます。



※「作物」のドロップダウンの選択肢には、「\*全作物\*」のほかに、作物管理画面で登録 した「育苗作物」が表示されます。 (3) 下図は、生産作物をいくつか登録した状態です。 生産管理記録を作成する記録(行)の「生産記録」ボタンを押します。



(4) 下図のように、生産管理記録画面が表示されます。 画面上部には、作物名、品種名、ほ場、栽培面積、記録期間が表示されます。



(5) 生産管理記録を追加します。

「新規」ボタンを押して、編集画面を表示させます。 \*印が付いた項目が必須項目です。



※数量は少数第2位まで入力できます。

※種苗、資材、機械の登録については、116ペ ージを参照してください。

※「有機専用」の機械が機械名で選択されると備 考に「有機専用のため洗浄不要」と表示されます。

また、「作業内容」のドロップダウンを選択すると、各作業内容に応じた「種子・苗/資材名」、「機械名」が選択肢として表示されます。

ここでは、「作業内容」の「施肥」を選択します。



下図のように、「資材名」には資材一覧の「作業内容」で「施肥」を入力した資材が表示されます。(種苗一覧で「作業内容」を選択した作物も表示されます。)



「種子・苗/資材名」で別表1、2の資材を選択すると、希釈率の入力欄と数量の入力欄の横に単位が表示されます。

※この単位は、資材一覧で各資材に設定することができます。

※この単位は、種苗一覧で作業内容を選択した各種苗に設定することができます。





同様に、「機械名」には機械・器具一覧の「作業内容」で「施肥」を入力した機械が表示されます



また、「数量」下の「10a 当たりの使用量」のチェックボックスにチェックを付けると、 栽培面積の 10a 当たりに使用した資材量が表に表示されます。



また、「作業内容」で「収穫」を選択すると、「収穫量(kg)」の入力欄が表示されます。



「収穫」の記録(行)がある場合は、下図のように表示されます。

記録(行)の作業内容には「収穫(収穫量 kg)」が表示され、表の右上には収穫量の合計が表示されます。 収穫量の合計



# 6. 収穫管理記録の作成

収穫管理画面では生産管理記録で入力された収穫記録が一覧で表示されます。収穫管理の記録を新規に追加する方法は生産管理記録画面から入力する方法と、収穫管理画面から入力する方法があります。

収穫管理記録は「収穫管理記録画面」で設定することができます。まずは、収穫管理記録 画面の表示方法を説明します。



※ホーム画面以外からは、右図のようにメニューの 「収穫管理」を選択します。



下図のように、収穫管理画面が表示されます。

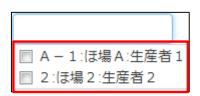


(1) 収穫管理記録を追加します。新規ボタンを押して編集画面を表示します。 \*印が付いた項目が必須項目です。



- ※「総量(kg)」は少数第2位まで入力できます。
- ※「数量」「JAS マーク(枚)」は整数で入 力できます。

(2)「ほ場」の入力項目を押すと、下図のように選択した作物を栽培したほ場の情報が表示されます。ほ場を選択することで、異なる記録開始日の作物をいつ格付したのかを管理できます。



下図のように選択肢の上にマウスを持っていくと、右側に作物管理画面で同ほ場に登録 した記録(行)の記録開始日が表示されます。



左側のほ場を選択すると、右側の一番上の記録開始日にチェックが入ります。



右側のチェックを入れ直して、記録開始日を変更します。



下図のように、複数選択することもできます。



「荷口形態」のドロップダウンの横には、薄いグレーの矢印があります。



この矢印を選択して、「荷口形態」を登録することができます。



矢印を選択すると、下図のように、編集画面の右側に新たな画面が出てきます。



「荷口形態」は、下図のように、kg 単位で設定することができます。 重量は少数第 1 位まで入力できます。

